

# 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立大山小学校
-----	------------

## 1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることができる。</li> <li>・文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することができる。</li> <li>・思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことができる。</li> <li>・全体の傾向として「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が高く、全国平均を大きく上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文の中における主語と述語の関係を捉えること。</li> <li>・思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うこと。</li> <li>・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棒グラフから、数量を読み取ることができる。</li> <li>・棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。</li> <li>・三角形の面積の求め方について理解している。</li> <li>・商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・速さを求める除法の式と商の意味を理解すること。</li> <li>・小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述すること。</li> <li>・複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述すること。</li> </ul>
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食就寝起床など、規則正しい生活習慣が身についている。</li> <li>・将来の夢や目標を持っている。</li> <li>・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う、人の役に立つ人間になりたいなど規範意識が高い。</li> <li>・学校での授業は大切であり、普段の生活や将来にわたって活用しようと考えている。</li> <li>・学習した内容の意味を理解しようしたり、問題をあきらめずに解こうとしたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話やスマートフォン、コンピュータの使い方の約束を守っている一方で、毎日の使用時間が長い児童が多いこと。</li> <li>・ICT機器が勉強の役に立つと思っている一方で、学校や家庭で使用する頻度はまだ高くないこと。</li> </ul>

### 2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p><b>【国語】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合い活動を通して自らの意見を発表し、相手の考えを理解しながら、語彙力を高め、言葉の特徴を捉えられるようにしていく。</li> <li>・文章を書きながら主語と述語の対応や、修飾語の係り受けなどを意識するようになっていく。</li> </ul> <p><b>【算数】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を解決していくにあたり、そこで出てきた式と答えの意味を考えられるようにしていく。</li> <li>・説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して理由を記述したり、自分の言葉で説明したりするようになっていく。</li> <li>・図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述したり、自分の言葉で説明したりするようになっていく。</li> </ul>
---

### 2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<p>今回の調査結果から、夢や目標を持ち努力をしていることや、いじめはいけないこと、困っている人を助けることが大切だと感じていて、役に立つ人間になりたいなど児童の主体性や社会性の高さがうかがえます。「笑顔咲く大山小学校」を実現するべく、課題を自分のものとし、よりよく解決しようとし、人の心に寄り添い、困難を乗り越え行動している姿を日々の生活で見せており、うれしい限りです。そしてこれらは家庭や地域で児童を見守り、健やかな成長を支えていただいている賜物と感謝申し上げます。引き続き、児童が規則正しい生活を維持しつつ、のびやかに成長できるよう見守っていただけると幸いです。一方学習面では、一人一人がそれぞれの間違い方をしていることがわかりました。どこで苦手意識を持ち、伸び悩んでいるのかを家庭と共有し、学習への自信と興味・関心を高めていきたいと考えます。これからも大山小学校では、小規模校の良さを生かして一人一人の力を伸ばしていくために、きめ細やかな指導を心がけ、学ぶことの楽しさを味わえるような授業の改善と充実に向けて、積極的に取り組むよう努めます。</p>
--